



7月の園だより

令和5年7月1日

目黒区立不動保育園園長

暑い季節になってきましたが、日々の気温の変化に身体がついていけず今年度は色々な感染症が流行しています。お子さんの体調管理をしながら、元気に夏を乗り切れるようにしていきましょう。

6月の下旬に5歳児クラスが地域の公立、私立保育園と交流会を行いました。全部で7園102名の保育園児が集まりジャンケン列車では2名から始まり、最後には全員繋がって歩きました。たくさん的人数で1番になるのはなかなか難しいのですが、不動の友達が優勝すると仲間の勝利をととても喜んでいました。猛獣狩りでは9文字の言葉に合わせて混合チームを作りました。その後、出来たチームでタッチリレーを行う為にその場で、出来たばかりのチームですが順番を決めるように声をかけると、「1番がいい」「3番がいい」と子どもたちは物怖じせずに自分の思いを伝え、並ぶことが出来ました。様々な経験を通して共通の目的に向かって進み、一人ひとりが意欲的に活動に取り組めるように今後も楽しい行事を計画していきたいと思えます。

クラス懇談会が終了しました。保護者の皆さんのお話を聞くことが出来たり、保育園での様子もお伝え出来たことで「こうやって遊んでいるのですね」と安心していただくことも出来ました。これからも楽しく保育園生活が送れるように保育を進めてまいります。今月から水遊び、プール遊びが始まります。夏ならではの遊びを楽しむ中で、水の事故に十分注意しながら、暑い夏を気持ちよく過ごせるように工夫していきたいと思えます。保護者の皆様には毎日の水遊びやシャワーの準備、検温、お子さんに朝ごはんをしっかり取らせていただくなど、ご協力をよろしくお願いいたします。今年度も地域の私立園が屋上のスペースを活用してプール遊びをしに来園します。園舎前にヒーローバスが止まります。安全面に気を付けてまいります。ご協力をお願いします。



今月の予定

- 七夕会・・・(3.4.5歳児)
- プール開き・・・(3.4.5歳児)
- 夏まつり・・・(全園児)
- 中旬
 - ・避難訓練(全園児)
 - ・身体測定(全園児)

*七夕の短冊をお渡しします、お子さんと一緒にクラス前の笹に飾ってください。

《室内外の子どもたちの楽しい遊び》

《すずらん組(0歳児クラス)》

保育士が「高くなれ、高くなれ」と歌いながら積み木を積んでいると、歩いたり、這い這いしたりで行きたいところへ移動できるようになった子どもたちは一直線に向かってきては“ガシャン”と崩して、“もう一回”と指を立てて期待の眼差しを向け何度も崩して遊びます。他にも子どもたちはフープや重ねコップを打ち鳴らして遊んでいます。保育士がその音に合わせて歌を歌い出すと、子どもたちは“あっ、その歌”と保育士を見つめながらより元気に音を出します。子どもたちの楽しい気持ちに共感しながら遊んでいきたいと思えます。

《チューリップ組(1歳児クラス)》

リブブロックを四角に組み立てバーベキューごっこの始まりです。保育士がウインナーや魚を焼き始めると子どもたちが集まってきて自分たちもと、お手玉等を持って集まってきます。「熱いから気を付けてね」と言いながら厚紙でパタパタと仰いでみせると、子どもたちも同じ厚紙を持って来て隣で仰ぎ始めています。「焼けたかな」と言う「まだ」と答え何度もそのやり取りを繰り返しながら焼いていきます。「ウインナーはケチャップが必要ね」と話す小さな容器を持って来てウインナーをケチャップに付けたり、お玉で塗る真似をして「美味しい」と言っています。「バーベキューは楽しいね」と声をかけると“何のこど”という顔をしますが、満面の笑みで“うんうん”とうなずいています。保育士が楽しい様子を見せながら、これからも一緒にごっこ遊びを進めていきます。



《タンポポ組(2歳児クラス)》

各々が井形ブロックを組み立てて遊んでいると、同じ物を作りたくなって隣で真似をしながら作り始める子もいます。井形ブロック6個を使い、正方形を作りもう一つブロックを上付けてリングにしたり、下に付けてアイスクリームと見せてくれます。更にブロックを足して、今度はヘリコプターのプロペラに見立てて変化を楽しみながらブロックを足していきイメージを形にしています。何を作ったのかも説明してくれ「レッカー車」「傘の持つところ」と実際に椅子の背にかけて見せてくれ、大人の真似をしているようです。いろいろな発想があり話を聞いていても面白いです。これからも子どもたちの発想を大切にしながら、思いを形にして遊べるように保育を進めていきます。



《コスモス組(3歳児クラス)》

お買い物ごっこを楽しんでいます。子どもたちは買い物をしてお財布にお金が無くなってくると「お金作りたい」と作り始めます。それを見て「いいな」という子に「描いて上げるお金たくさん持っているから」と返す会話が面白いです。完成したお金を保育士が切ってあげると、ピンクや青で描いた色とりどりのお金を嬉しそうに見ています。自分のお財布に入らない大きさの物も大事そうに手に持ち買い物に行く姿も可愛いです。子どもたちの遊びやイメージを大切にしながら必要な道具を作る過程も大事に楽しんでいきたいと思えます。



《マーガレット組(4歳児クラス)・ヒマワリ組(5歳児クラス)》

〔 グリーンボード装飾、制作ワークショップ 〕

玄関のグリーンボードがいつもボードのままな事が多い為、今年度は3、4、5歳児クラスで作った作品を飾る事にしました。装飾を作る事で様々な素材や技法を使った制作を楽しみながら経験が出来るワークショップをしました。初めての取り組みの為4、5歳児で行いました。ホールで4つのブースに分けそれぞれの場所で制作を楽しみました。1つ目は「カタツムリ作り」花紙で殻の部分を作り、梱包材(気泡緩衝材)を巻きプチプチの部分に色を塗り、触覚や顔を描いて体に付けました。2つ目は「私の傘作り」絵の具で絵を描きデカルコマニーの技法で表現しました。3つ目は「てるてる坊主作り」胴体の色を色画用紙で5色作り、その中から好きな色で制作をします。胴体にはおかずカップを4分の1の大きさに切った色々な色や模様のカップを糊付けして飾り、顔を付けました。4つ目は「あじさい作り」コーヒーフィルターに色水を染み込ませて、染み込む様子や、混ざり合う様子を楽しみました。初めての取り組みでしたが子どもたちも4つのブースを経験した後も「次、何作ろうかな」「これもっと作りたい」等作りたい物を好きなだけ作っていました。子どもたちから「又やりたい」の声が上がり、次回への期待が高まっています。今年度は楽しく制作に取り組むことを目標に様々な用具や素材を使った制作活動を季節ごとに取り組んでいけるように計画していきます。